

2021 年度 日本鳥学会ポスター賞募集要項

企画委員会

日本鳥学会は、これからの日本の鳥類学を担う若手会員の発表を奨励するため、日本鳥学会大会で優れたポスター発表を行った若手会員に日本鳥学会ポスター賞を授与する。

本賞の募集を下記のように行うので、積極的に応募されたい。

記

対象者：30歳以下（当該大会が行われる年の4月1日時点）の若手会員とし、かつポスター発表の筆頭発表者であり、日本鳥学会大会に参加し、発表をする者。過去に、ポスター賞、黒田賞、内田奨学賞を受賞した者、および参加費免除による高校ポスター発表の発表者は、対象外である。応募者は、大会実行委員会が定める期日までに指定されたサイトにポスターをアップロードし、大会期間中に寄せられる質問やコメントには、積極的に対応する必要がある。

受賞者：原則として「繁殖・生活史・個体群・群集」「行動・進化・形態・生理」「生態系管理/評価・保全・その他」の3部門においてそれぞれ最大1名。ただし応募状況次第では、企画委員会の判断で部門の再編・削減を行う可能性がある。

表彰：2021年度大会において賞状を授与する（後日郵送する）。副賞はない。

応募の方法：学会大会の一般講演要旨提出時に必要事項を記入する。

応募締め切り：学会大会の一般講演要旨提出締め切り日（2021年7月12日）。

審査：一次審査では、講演要旨およびポスターをもとに、企画委員会が依頼した審査委員が、研究のオリジナリティ、妥当性、学術的・社会的な重要性、研究テーマの将来性、ポスターのわかりやすさをもとに、二次審査対象ポスターを選考する。二次審査では、対象となったポスターの研究のオリジナリティ、妥当性、重要性、将来性、質問への対応の的確さをもとに評価する。ただし、ポスターの掲示期間が十分に取れないなど、大会スケジュールによっては二次審査を実施しない。評価をもとに、学会長に受賞候補者を推薦し、学会長が決定する。

問い合わせ先：企画委員会 委員長 牛山克巳 宛

電子メール送信先：mwwc@dune.ocn.ne.jp